



平成30年度

介護保険事務

～制度と運用～

制度創設から15年以上経過する中、時代の要請に応じて改正されてきている介護保険制度について、その成り立ちと意義を改めて学んだ上で、制度全般についての理解を深めます。また、先進事例により、高齢者が地域で自立した生活が営めるよう、医療や介護の連携、自立支援や予防、認知症施策等の取り組みを学びます。

研修の ポイント

- ① 介護保険制度の成り立ちや意義、その役割などについて改めて総合的・体系的に学びます。
- ② 2025年を見据え、地域の実情に合わせた介護保険制度の運用について演習等により考えます。

開催要領

日程 平成30年10月22日(月)～10月26日(金) (5日間)

場所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象 介護保険制度の運用に携わる市区町村等の職員
5日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数 50人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費 16,900円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食4回、昼食5回、夕食4回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 平成30年9月10日(月)まで

申込方法 JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。
[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定 受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906
[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

平成30年

10月

22日(月)

11:00～

入寮受付・昼食

12:30～

開講・オリエンテーション

13:00～15:35

講義 介護保険制度の意義と変遷、今後の課題

東京通信大学教授・増田社会保障研究所代表 **増田 雅暢** 氏

「介護保険制度」の創設に従事された経験をふまえ、介護保険ができた背景とその意義や変遷、また、介護保険制度の最近の動向や今後の課題についてお話しいただきます。

15:50～17:00

演習 班別討議 班に分かれて、制度運用上の課題と対策について討議します。

17:30～

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25～12:00

講義・事例紹介 地域包括ケアシステムの構築に向けた保険者機能の強化と地域マネジメントの推進

日本年金機構本部年金給付部長(元桑名市副市長) **田中 謙一** 氏

「自立支援」を基本理念とする地域包括ケアシステムの構築に向けて、介護保険の保険者である市町村が果たすべき役割について、桑名市の事例を交えてお話しいただきます。

13:00～14:55

講義・事例紹介 現場の専門職から見た介護保険

秦野市福祉部高齢介護課担当課長兼課長代理 **石川貴美子** 氏

自治体の福祉現場で活動されてきた経験をもとに、保健師の立場から見た介護保険について、お話しいただきます。

15:10～17:00

講義・事例紹介 地域包括ケアシステムの構築

稲城市福祉部高齢福祉課長 **工藤絵里子** 氏

稲城市における「地域包括ケアシステム」の構築を実現するため、稲城市介護保険事業計画に基づいて行われている取り組みについてお話しいただきます。

9:25～12:00

講義・事例紹介 介護予防・日常生活支援総合事業の考え方

大垣市福祉部社会福祉課長 **篠田 浩** 氏

介護予防や配食・見守り等生活支援サービス等を市町村の判断・創意工夫により総合的に提供することができる介護予防・日常生活支援総合事業について、大垣市の事例を交えながらお話しいただきます。

13:00～14:55

講義・事例紹介 在宅医療・介護連携の推進

横須賀市健康部次長・地域医療推進課長 **川名理恵子** 氏

在宅での医療と介護、さらには看取りという選択ができるように、医療と介護の関係者とともに展開してこられた横須賀市のさまざまな取り組みについてご紹介いただきます。

15:10～17:00

講義・事例紹介 認知症施策推進 大牟田市保健福祉部健康福祉推進室長 **池田 武俊** 氏

認知症ケアコミュニティ推進事業により、地域全体で認知症施策を進めておられる大牟田市の取り組みをお話しいただきます。

9:25～12:00

講義 高齢者介護をめぐる法的課題

弁護士 **高村 浩** 氏

高齢者虐待や成年後見制度等、高齢者介護をめぐる法的課題についてお話しいただきます。

13:00～14:10

講義・事例紹介 総合事業のガイドラインの考え方

一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構研究部

主任研究員兼研究総務部次長 **服部 真治** 氏

厚生労働省で新しい総合事業のガイドラインの作成、普及を担当された経験から、総合事業のガイドラインの考え方について、お話しいただきます。

14:25～17:00

演習 班別討議

一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構研究部

主任研究員兼研究総務部次長 **服部 真治** 氏

班に分かれて、制度運用上の課題と対策について討議します。

9:25～14:10

演習 発表・講評

一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構研究部

主任研究員兼研究総務部次長 **服部 真治** 氏

前日までに討議した内容を発表し、共有します。最後に講師から講評いただき、研修のまとめを行います。

14:10～14:40

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

平成30年

10月

24日(水)

平成30年

10月

25日(木)

平成30年

10月

26日(金)